

万博開催時の交通マネジメントの実現

2025年に開催される大阪・関西万博は、多数の来場者による一般交通や周辺地域への影響を緩和するために、働きかけTDMやMaaSなど最新の交通マネジメント技術の導入に向けた検討が進められています。その中で、道路交通については、アクセス道路整備や局所改良などネットワークのハード対策に加えて、クルマの目的地となる駐車場についても、一体的に対策を講じる必要があります。このため、駐車場予約システムやETC情報などデジタルを活用したソフト対策について、官民連携で検討を進めます。

民間・公共駐車場の事前予約制導入



【関連ページ】万博駐車場交通連携システム検討会

万博P&R利用料金のダイナミックプライシング



【関連ページ】大阪・関西万博 駐車場対策協議会